

News Release

平成27年2月27日 株式会社日本政策投資銀行 代表取締役社長 橋本 徹

遠州鉄道(株)に対し、 「地域元気プログラム」に基づく融資を実行 -地域企業のインバウンド対応を資金面で支援-

株式会社日本政策投資銀行(代表取締役社長:橋本徹、以下「DBJ」という。) は、遠州鉄道株式会社(本社:静岡県浜松市、代表取締役社長:斉藤薫、以下「当社」という。)に対し、浜松市内におけるインバウンド(外国人観光客誘致)推進への取り組みを対象に「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みです。DBJ は、当該取り組みをさらに推進すべく、新たに、全国共通のテーマとして、雇用創出や地域の人材・資源の活用など、ヒト・モノ・カネの有効活用を通じて地域に貢献する企業の概念を導入し、平成26年5月に「地域元気プログラム」の内容を拡充しています。

当社は、静岡県浜松市を拠点とする鉄道・バス事業者であり、当社を中核とした遠鉄グループは、静岡県西部地域を中心に運輸、レジャーサービス、商品販売、不動産等広範にわたって事業を展開しています。

本件は、以下の点を基に、地域の観光資源の有効活用により国内外市場から 当該地域へヒト・モノ・カネを呼び寄せビジネス化している当社を、「地域元気 プログラム」の対象として認定し融資を実施したものです。

- (1) 浜名湖パルパル等の観光施設や周辺宿泊施設、ならびに浜松市を拠点とする公共交通機関において、無料公衆無線 LAN (Wi-fi) サービス「HAMAMATSU_FREE Wi-fi」の提供を開始したことに加え、中部国際空港直行バスターミナル等の案内版を 5 言語表記とすることで、訪日外国人観光客の利便性向上に取り組んでいる点
- (2) 遠鉄百貨店内に免税カウンター、ならびに自動外貨両替機を新設し、 さらに館内全フロア Wi-fi サービスを提供することで、浜松市への訪日 外国人観光客の需要の創出を図り、駅前・中心市街地への観光客誘致に 貢献している点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします~私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます~」に基づき、地域経済の活性化に貢献するお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。